

# 令和4年度第1回伊賀地域高等学校活性化推進協議会

令和4年7月27日

## 配 付 資 料

- 令和4年度伊賀地域高等学校活性化推進協議会委員名簿・・・・・・・・・・ P 1
- 伊賀地域高等学校活性化推進協議会設置要綱・・・・・・・・・・ P 2
- 【資料1】 令和3年度第1回協議会の概要・・・・・・・・・・ P 3
- 【資料2】 伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況（5力年比較）・・・・・・・・ P 5
- 【資料3】 伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況（市別）・・・・・・・・ P 6  
①令和4年3月卒、②令和3年3月卒
- 【資料4】 伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況の推移・・・・・・・・ P 8  
①人数、②割合
- 【資料5】 伊賀地域の県立高等学校(全日制)の入学者選抜の状況・・・・ P 10  
①令和4年度、②令和3年度
- 【資料6】 各高等学校の入学者の出身中学校と卒業者の進路状況・・・・ P 12  
①令和4年、②令和3年
- 【資料7】 伊賀地域の県立高等学校への進学状況の推移【北部・南部別】・・ P 14
- 【資料8】 令和4年度の協議について・・・・・・・・・・ P 15
- 【資料9】 伊賀地域の中学校卒業生数の推移と予測(含社会増減)・・・・・・・・ P 18  
①市別、②北部・南部別
- 【資料10】 伊賀地域の中学校卒業生数（予測）と県立高等学校募集定員・・ P 20
- 【資料11】 伊賀地域の県立高等学校（全日制）の令和5年度入学定員・・・・ P 21
- 【別添資料】 令和元・2年度の協議のまとめ



## 令和4年度伊賀地域高等学校活性化推進協議会 委員

区 分	所 属 等	氏 名		
1	学識経験者 (1名)	三重大学大学院 地域イノベーション学研究所 准教授	かとう たかや 加藤 貴也	継続
2	有識者 (4名)	上野都市ガス株式会社 取締役保安工務部長	にし がき ひろ なお 西 垣 浩 尚	継続
3		中外医薬生産株式会社 管理本部マネージャー	かじ もと けん た ろう 梶 本 健 太 郎	R4新
4		亀井商事	なか たに ゆき お 中 谷 幸 雄	継続
5		株式会社アサネットワーク 代表	い しゅう もと ゆき 伊 集 基 之	R4新
6	P T A 関係者 (5名)	伊賀市P T A連合会 会長 (伊賀市立府中小学校P T A)	きよ す たか ひろ 清 須 貴 博	R4新
7		名張市P T A連合会 顧問 (名張市立北中学校P T A)	きた がわ しょう じ 北 川 昌 司	継続
8		伊賀地区県立学校P T A協議会 会長 (名張高等学校P T A会長)	あん どう み ほ穂 安 藤 美 穂	R4新
9		伊賀市内県立学校P T A 代表 (あけぼの学園高等学校P T A会長)	さかき ぼら あき こ 榊 原 昭 子	R4新
10		名張市内県立学校P T A 代表 (名張青峰高等学校P T A会長)	ふじ わら よし ひろ 藤 原 義 浩	継続
11	市教委教育長 (2名)	伊賀市教育委員会 教育長	たに ぐち しゅう いち 谷 口 修 一	継続
12		名張市教育委員会 教育長	にし やま よし かず 西 山 嘉 一	継続
13	小中学校長代表 (2名)	伊賀市小中学校長会 代表 (伊賀市立阿山中学校 校長)	み き しげる 三 木 茂	継続
14		名張市小中学校長会 代表 (名張市立北中学校 校長)	やま ざき ひろ ふみ 山 崎 博 史	R4新
15	教員代表 (2名)	小中学校教員 代表 (伊賀市立上野東小学校 教諭)	かつ しま だい すけ 勝 島 大 輔	R4新
16		高等学校教員 代表 (名張青峰高等学校 教諭)	かわ い たか し 河 井 隆 志	R4新
17	県立学校長代表 (3名)	上野高等学校 校長	よし だ じゅん 吉 田 淳	R4新
18		名張高等学校 校長	ほり まさ ひろ 堀 昌 弘	R4新
19		名張青峰高等学校 校長	あか つか ひさ お 赤 塚 久 生	継続

計19名

## 伊賀地域高等学校活性化推進協議会設置要綱

### (設 置)

第1条 県立高等学校の活性化を推進し、地域社会における高等学校の特色化、魅力化を図り、生徒にとって魅力ある学習環境を整備するために、伊賀地域高等学校活性化推進協議会（以下、協議会という。）を設置する。

### (所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について具体的に協議する。

- (1) 今後の伊賀地域全体における県立高等学校の在り方に関する事
- (2) 施設・設備に関する事
- (3) 県立高等学校活性化推進に資する事
- (4) その他検討を要する事

### (組 織)

第3条 協議会は、学識経験者、有識者、小中学校PTA関係者、高等学校PTA関係者、関係市教育委員会教育長、小中学校長代表、県立学校長代表、教員代表等で組織する。

- 2 協議会に、会長、副会長を置く。
- 3 会長及び副会長は、委員の中から互選により決める。
- 4 会長は会務を総理し、副会長は会長を補佐し会長に事故ある時は職務を代行する。
- 5 協議会は、必要に応じて関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

### (調査委員会)

第4条 協議会のもとに、必要に応じて調査委員会を設置する。

- 2 調査委員会は、テーマに応じて会長の指名する関係者で構成する。

### (会 議)

第5条 協議会は、会長が招集し、会長が議事運営する。

- 2 協議会の庶務は県教育委員会事務局において処理する。

### (その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関する事項は会長が定める。

附 則

この要綱は平成17年7月21日から施行する。

附 則

この要綱は平成19年5月18日から施行する。

附 則

この要綱は平成19年10月2日から施行する。

附 則

この要綱は平成23年1月17日から施行する。

附 則

この要綱は平成23年8月29日から施行する。

附 則

この要綱は平成24年7月10日から施行する。

附 則

この要綱は平成29年9月4日から施行する。

## 令和3年度第1回伊賀地域高等学校活性化推進協議会の概要

- 1 日時 令和3年8月25日(水) 19時00分から21時00分まで
- 2 場所 オンライン開催（事務局：吉田山会館 206 会議室）
- 3 概要

地域の中学校卒業生数の減少が進む中で、当協議会の「令和元・2年度の協議のまとめ」や、あけぼの学園高校の活性化取組の総括的な検証をふまえて、これからの伊賀地域において、近い将来に想定される現在の5校の再編を検討する上で大切にすべきことや、昼間定時制の併置を含めた定時制課程のあり方や通信制課程の機能を取り入れた学習形態についてどのように検討を進めるかについて協議しました。

主な意見は次のとおりです。

《再編を検討するうえで大切にすべきことについて》

- 伊賀北部で中学校卒業生数が減る中で高等学校の再編は避けられない。当協議会において、過去に、学校数を保ったまま地域の高校の特色化・魅力化を図り、域外への流出を減らすとともに他地域から通う生徒を増やそうという議論があったが、他地域でも同様に活性化に取り組んでいる中では難しい。あけぼの学園高校は小規模校として親切的な指導で生徒が安心できる学校づくりをめざす、上野高校は大学進学を中心に自己実現をめざす、伊賀白鳳高校は地域を担う人材を育成するという役割があるが、小規模化が進むと、上野高校で進学に必要な科目の講座を開設することが難しくなったり、伊賀白鳳高校で多様なコースを設置することができなくなり、その結果、伊賀市内の3校とも活性化できなくなることを危惧している。
- あけぼの学園高校は伊賀地域で重要な役割を担っているため、再編を考える際は、その役割を他の学校が担えるのかを考える必要がある。来年度開校する英心高校桔梗が丘校以外にも、伊賀地域には近大高専、桜丘高校、神村学園高校、愛農学園高校があり、これらの私立学校と県立高校との連携や役割分担がポイントになる。
- あけぼの学園高校のニーズはあるが、伊賀地域には総合学科が2校あることから、再編にあたっては、総合的・包括的に考えることが大切である。
- あけぼの学園高校には、特別な支援を必要とするが、本人や保護者の意向から全日制高校を卒業したいという思いのもと入学する生徒がいる。2学級は適正規模ではなく、大規模校を学級減することによって活性化が図られなくなるという考えはもっともだが、小規模だからこそ通える生徒が一定数いることにも留意してほしい。
- 将来何をやりたいかわからないから総合学科を選ぶという中学生もいるので、現状の学科だけでニーズをとらえるべきではない。再編活性化を考える際は、配慮を必要とする子どもたちのことを考え、行き場がない子どもをつくらないということを、公立学校の役割として大切にすべきである。
- 学校や学級数を減らすことありきではなく、伊賀地域をどのように活性化していくのかという視点を忘れてはならない。

《交通網に係る課題について》

- 伊賀市内の高校は伊賀北部の中学校出身者、名張市内の高校は南部の中学校出身者が多くを占めており、地域全体で教育の機会均等が図られているとは言えない。再編を考えるうえでも、交通の便がよくないことに対する解決策を考える必要がある。
- 各学校が魅力化の努力をしている中でも伊賀地域からの流出が増えているのは、伊賀鉄道の運賃が高いことにも要因があるので、何らかの条件整備ができないか。
- 名張市内の中学校では、市内の学校へ進学する生徒の割合が増えている。お金と時間をかけて伊賀鉄道で上野高校や伊賀白鳳高校まで通わなくても、名張青峰高校で大学進学ができるし、名張高校や近大高専で就職ができるというように、子どもたちや保護者の意識が変わってきたためである。
- 保護者の立場としては選択肢が減るのは避けたい。北部と南部の行き来が少ない要因の1つは伊賀鉄道だが、あけぼの学園高校は、直通バスにより南部からの進学者が増えた可能性がある。
- 山辺高校山添分校の入学者が増えたのは、名張市内からのコミュニティバスの運行が大きな要因である。地域の均衡を図るためには、地元自治体を巻き込んだ交通の整備も重要な課題である。
- あけぼの学園高校の通学バスの年間定期パスについても保護者の経済的負担は大きいので、近鉄沿線の学校を選んでいる生徒はいると思われる。
- 仮に伊賀地域の5校が協力して通学バスを走らせれば、利便性は上がるし、費用も安く済むかもしれないが、一方でもっと大切なインフラ（伊賀鉄道）の経営を圧迫することになりかねない。

《昼間定時制等の検討について》

- 山辺高校山添分校や英心高校に通っている生徒が多いのは、地元の学校が学びの多様化に対応できておらず、地域外へ出ていかざるを得ないためである。昼間定時制については、英心高校桔梗が丘校の定員を上回るニーズがあると考えている。
- 定時制、通信制については、第1希望ではなく、伊賀地域の全日制高校が定員を充足して入れなかったから入学したという生徒も多いのではないかと考えている。昼間定時制や通信制を卒業した後、地元企業へ就職できるのかも検討材料の1つである。
- N高校やS高校への進学者が増えているのは、新しい学び方のニーズの表れだと考えている。

伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況（5力年比較）

資料2

区分	進路先	平成30年3月卒		平成31年3月卒		令和2年3月卒		令和3年3月卒		令和4年3月卒	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
伊賀地域 県立 全日制	上野	271	18.5	270	19.1	264	19.2	260	18.8	269	19.3
	伊賀白鳳	264	18.0	259	18.3	252	18.3	229	16.6	230	16.5
	あけぼの学園	56	3.8	60	4.2	67	4.9	67	4.8	68	4.9
	名張	175	11.9	177	12.5	145	10.5	171	12.4	189	13.6
	名張青峰	267	18.2	258	18.2	250	18.2	222	16.1	226	16.2
	小計	1,033	<b>70.4</b>	1,024	<b>72.3</b>	978	<b>71.0</b>	949	<b>68.6</b>	982	<b>70.5</b>
他地域 県立 全日制	津	47	3.2	52	3.7	48	3.5	40	2.9	28	2.0
	津西	30	2.0	30	2.1	27	2.0	30	2.2	26	1.9
	上記以外 ※1	72	4.9	70	4.9	74	5.4	61	4.4	50	3.6
	小計	149	<b>10.1</b>	152	<b>10.7</b>	149	<b>10.8</b>	131	<b>9.5</b>	104	<b>7.5</b>
県内 私立 全日制	鈴鹿	3	0.2	1	0.1	1	0.1	4	0.3	5	0.4
	高田	5	0.3	9	0.6	5	0.4	9	0.7	8	0.6
	三重	23	1.6	12	0.8	17	1.2	19	1.4	18	1.3
	桜丘	6	0.4	6	0.4	5	0.4	7	0.5	10	0.7
	上記以外 ※2	7	0.5	3	0.2	9	0.7	10	0.7	7	0.5
	小計	44	<b>3.0</b>	31	<b>2.2</b>	37	<b>2.7</b>	49	<b>3.5</b>	48	<b>3.4</b>
県外 全日制	国公立	9	0.6	10	0.7	10	0.7	8	0.6	8	0.6
	私立	60	4.1	52	3.7	51	3.7	62	4.5	59	4.2
	小計	69	<b>4.7</b>	62	<b>4.4</b>	61	<b>4.4</b>	70	<b>5.1</b>	67	<b>4.8</b>
定時制	上野	8	0.5	18	1.3	5	0.4	10	0.7	13	0.9
	名張	8	0.5	10	0.7	10	0.7	11	0.8	13	0.9
	上記以外の県内	4	0.3	0	0.0	1	0.1	2	0.1	0	0.0
	山辺高校山添分校	12	0.8	5	0.4	7	0.5	16	1.2	3	0.2
	上記以外の県外	1	0.1	2	0.1	2	0.1	1	0.1	2	0.1
	小計	33	<b>2.2</b>	35	<b>2.5</b>	25	<b>1.8</b>	40	<b>2.9</b>	31	<b>2.2</b>
通信制	県立（北星・松阪）	0	0.0	2	0.1	2	0.1	2	0.1	3	0.2
	英心桔梗が丘校									24	1.7
	英心伊勢本校	12	0.8	11	0.8	20	1.5	5	0.4	11	0.8
	徳風	3	0.2	8	0.6	6	0.4	13	0.9	5	0.4
	上記以外の県内	0	0.0	3	0.2	2	0.1	2	0.1	2	0.1
	県外	28	1.9	20	1.4	24	1.7	45	3.3	27	1.9
	小計	43	<b>2.9</b>	44	<b>3.1</b>	54	<b>3.9</b>	67	<b>4.8</b>	72	<b>5.2</b>
高等専門 学校	鈴鹿高専	5	0.3	4	0.3	6	0.4	10	0.7	9	0.6
	鳥羽商船	4	0.3	2	0.1	2	0.1	0	0.0	0	0.0
	近大高専	44	3.0	40	2.8	34	2.5	32	2.3	57	4.1
	県外	6	0.4	2	0.1	4	0.3	2	0.1	2	0.1
	小計	59	<b>4.0</b>	48	<b>3.4</b>	46	<b>3.3</b>	44	<b>3.2</b>	68	<b>4.9</b>
特別支援 学校	伊賀つばさ学園	12	0.8	5	0.4	5	0.4	12	0.9	4	0.3
	上記以外の県内	2	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	県外	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計	15	<b>1.0</b>	6	<b>0.4</b>	5	<b>0.4</b>	12	<b>0.9</b>	5	<b>0.4</b>
その他	専修・各種・職訓	8	0.5	1	0.1	7	0.5	4	0.3	1	0.1
	就職	4	0.3	8	0.6	5	0.4	6	0.4	2	0.1
	上記以外 ※3	11	0.7	6	0.4	10	0.7	11	0.8	13	0.9
	小計	23	<b>1.6</b>	15	<b>1.1</b>	22	<b>1.6</b>	21	<b>1.5</b>	16	<b>1.1</b>
公立中学校卒業生数		<b>1,468</b>	100.0	<b>1,417</b>	100.0	<b>1,377</b>	100.0	<b>1,383</b>	100.0	<b>1,393</b>	100.0

令和4年3月卒業生

- ※1 いなべ総合1、四日市2、四日市工業2、菰野1、神戸1、飯野2、白子2、亀山2、津商業3、津東3、津工業4、久居3、久居農林1、白山6、松阪4、松阪工業3、松阪商業3、相可2、昴学園4、伊勢1 の計50人
- ※2 津田学園2、海星2、メリノール1、皇學館2 の計7人
- ※3 進学待機、求職中など

伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況（令和4年3月卒）

資料3①

区分	進路先	伊賀市		名張市		伊賀地域合計	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
伊賀地域 県立 全日制	上野	206	27.9	63	9.6	269	19.3
	伊賀白鳳	188	25.4	42	6.4	230	16.5
	あけぼの学園	43	5.8	25	3.8	68	4.9
	名張	60	8.1	129	19.7	189	13.6
	名張青峰	66	8.9	160	24.5	226	16.2
	小計	563	<b>76.2</b>	419	<b>64.1</b>	982	<b>70.5</b>
他地域 県立 全日制	津	5	0.7	23	3.5	28	2.0
	津西	9	1.2	17	2.6	26	1.9
	上記以外	27	3.7	23	3.5	50	3.6
	小計	41	<b>5.5</b>	63	<b>9.6</b>	104	<b>7.5</b>
県内 私立 全日制	鈴鹿	5	0.7	0	0.0	5	0.4
	高田	5	0.7	3	0.5	8	0.6
	三重	6	0.8	12	1.8	18	1.3
	桜丘	5	0.7	5	0.8	10	0.7
	上記以外	3	0.4	4	0.6	7	0.5
	小計	24	<b>3.2</b>	24	<b>3.7</b>	48	<b>3.4</b>
県外 全日制	国公立	5	0.7	3	0.5	8	0.6
	私立	25	3.4	34	5.2	59	4.2
	小計	30	<b>4.1</b>	37	<b>5.7</b>	67	<b>4.8</b>
定時制	上野	13	1.8	0	0.0	13	0.9
	名張	4	0.5	9	1.4	13	0.9
	上記以外の県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	山辺高校山添分校	1	0.1	2	0.3	3	0.2
	上記以外の県外	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	小計	19	<b>2.6</b>	12	<b>1.8</b>	31	<b>2.2</b>
通信制	県立（北星・松阪）	2	0.3	1	0.2	3	0.2
	英心桔梗が丘校	7	0.9	17	2.6	24	1.7
	英心伊勢本校	0	0.0	11	1.7	11	0.8
	徳風	4	0.5	1	0.2	5	0.4
	上記以外の県内	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	県外	10	1.4	17	2.6	27	1.9
	小計	24	<b>3.2</b>	48	<b>7.3</b>	72	<b>5.2</b>
高等専門 学校	鈴鹿高専	7	0.9	2	0.3	9	0.6
	鳥羽商船	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	近大高専	21	2.8	36	5.5	57	4.1
	県外	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	小計	29	<b>3.9</b>	39	<b>6.0</b>	68	<b>4.9</b>
特別支援 学校	伊賀つばさ学園	0	0.0	4	0.6	4	0.3
	上記以外の県内	0	0.0	1	0.2	1	0.1
	県外	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計	0	<b>0.0</b>	5	<b>0.8</b>	5	<b>0.4</b>
その他	専修・各種・職訓	1	0.1	0	0.0	1	0.1
	就職	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	上記以外	7	0.9	6	0.9	13	0.9
	小計	9	<b>1.2</b>	7	<b>1.1</b>	16	<b>1.1</b>
公立中学校卒業生数		<b>739</b>	100.0	<b>654</b>	100.0	<b>1,393</b>	100.0



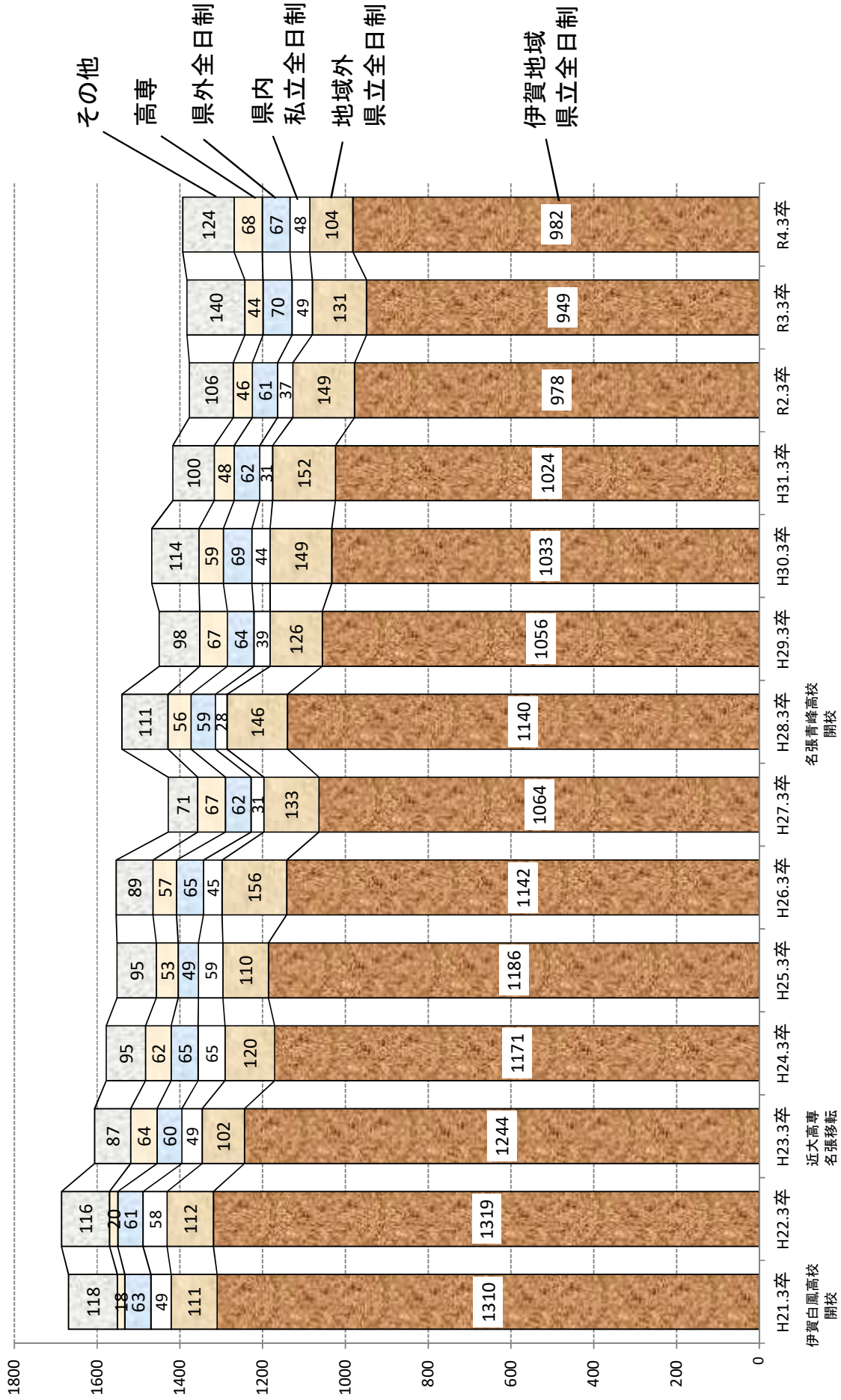
伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況（令和3年3月卒）

資料3②

区分	進路先	伊賀市		名張市		伊賀地域合計	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
伊賀地域 県立 全日制	上野	185	25.6	75	11.4	260	18.8
	伊賀白鳳	199	27.5	30	4.6	229	16.6
	あけぼの学園	44	6.1	23	3.5	67	4.8
	名張	47	6.5	124	18.8	171	12.4
	名張青峰	59	8.1	163	24.7	222	16.1
	小計	534	<b>73.8</b>	415	<b>63.0</b>	949	<b>68.6</b>
他地域 県立 全日制	津	10	1.4	30	4.6	40	2.9
	津西	5	0.7	25	3.8	30	2.2
	上記以外	33	4.6	28	4.2	61	4.4
	小計	48	<b>6.6</b>	83	<b>12.6</b>	131	<b>9.5</b>
県内 私立 全日制	鈴鹿	4	0.6	0	0.0	4	0.3
	高田	8	1.1	1	0.2	9	0.7
	三重	8	1.1	11	1.7	19	1.4
	桜丘	5	0.7	2	0.3	7	0.5
	上記以外	7	1.0	3	0.5	10	0.7
	小計	32	<b>4.4</b>	17	<b>2.6</b>	49	<b>3.5</b>
県外 全日制	国公立	2	0.3	6	0.9	8	0.6
	私立	23	3.2	39	5.9	62	4.5
	小計	25	<b>3.5</b>	45	<b>6.8</b>	70	<b>5.1</b>
定時制	上野	10	1.4	0	0.0	10	0.7
	名張	2	0.3	9	1.4	11	0.8
	上記以外の県内	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	山辺高校山添分校	9	1.2	7	1.1	16	1.2
	上記以外の県外	0	0.0	1	0.2	1	0.1
	小計	22	<b>3.0</b>	18	<b>2.7</b>	40	<b>2.9</b>
通信制	県立（北星・松阪）	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	英心桔梗が丘校						
	英心伊勢本校	1	0.1	4	0.6	5	0.4
	徳風	10	1.4	3	0.5	13	0.9
	上記以外の県内	0	0.0	2	0.3	2	0.1
	県外	13	1.8	32	4.9	45	3.3
	小計	25	<b>3.5</b>	42	<b>6.4</b>	67	<b>4.8</b>
高等専門 学校	鈴鹿高専	8	1.1	2	0.3	10	0.7
	鳥羽商船	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	近大高専	9	1.2	23	3.5	32	2.3
	県外	1	0.1	1	0.2	2	0.1
	小計	18	<b>2.5</b>	26	<b>3.9</b>	44	<b>3.2</b>
特別支援 学校	伊賀つばさ学園	4	0.6	8	1.2	12	0.9
	上記以外の県内	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	県外	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計	4	<b>0.6</b>	8	<b>1.2</b>	12	<b>0.9</b>
その他	専修・各種・職訓	3	0.4	1	0.2	4	0.3
	就職	5	0.7	1	0.2	6	0.4
	上記以外	8	1.1	3	0.5	11	0.8
	小計	16	<b>2.2</b>	5	<b>0.8</b>	21	<b>1.5</b>
公立中学校卒業生数		<b>724</b>	100.0	<b>659</b>	100.0	<b>1,383</b>	100.0

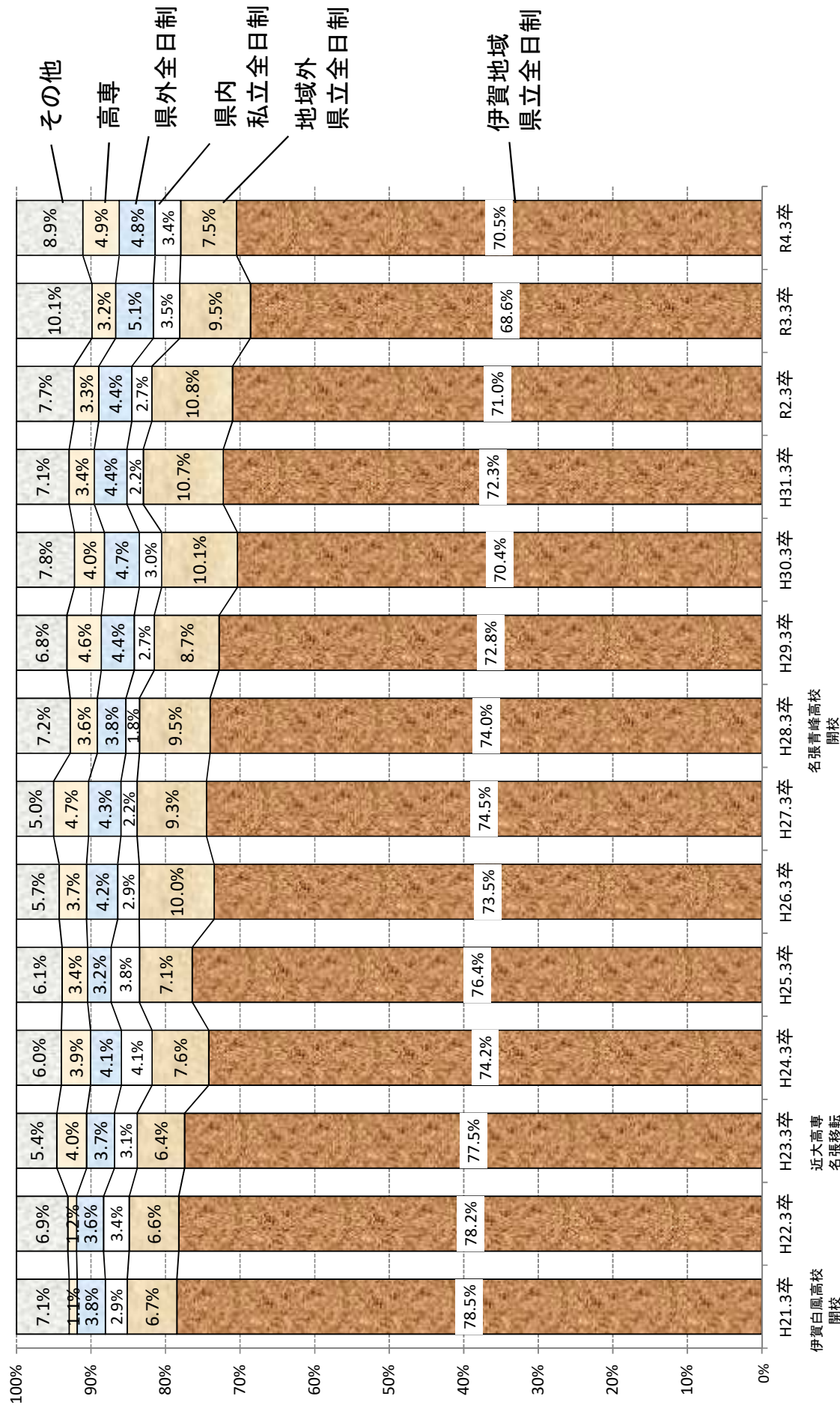
資料4①

伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況の推移【人数】



資料4②

伊賀地域公立中学校卒業者の進路状況の推移【割合】



伊賀白鳳高校 開校  
 近大高専 名張移転  
 名張青峰高校 開校

伊賀地域の県立高等学校（全日制）の令和4年度入学者選抜の状況

資料5①

高校名	学科・コース名	R4 募集定員	R3.12 希望者数	前期選抜等			後期選抜				再募集			合格者 総数	入学者数	欠員
				募集人数	志願者数	合格 内定者数	募集人数	志願者数 (最終)	志願倍率	合格者数	募集定員	志願者数	合格者数			
上野	普通	240	200	/	/	240	217	0.90	240	/	/	/	240	240	0	
	理数	40	81	20	79	20	55	2.75	20	/	/	/	40	40	0	
	計	280	281	20	79	20	272	1.05	260	/	/	/	280	280	0	
あけぼの学園	総合学科	80	52	40	51	45	37	1.06	34	1	1	1	81	81	0	
	計	4	1	4	1	45	37	1.06	34	1	1	1	81	81	0	
伊賀白鳳	機械	35	32	18	30	20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	電子機械	35	28	18	29	20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	建築デザイン	35	45	18	46	20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	生物資源	35	28	18	31	20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	フードシステム	35	36	18	36	20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	経営	30	25	15	24	17	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	ヒューマンサービス	35	40	18	42	20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	計	240	234	123	238	137	103	105	1.02	103	/	/	/	240	240	0
名張	総合学科	200	222	100	229	105	109	1.15	95	/	/	/	200	200	0	
	計	200	192	60	194	66	127	0.95	134	/	/	/	200	200	0	
名張青峰	文理探究コース	40	53	20	49	22	27	1.50	18	/	/	/	40	40	0	
	計	240	245	80	243	88	154	1.01	152	/	/	/	240	240	0	
伊賀地域計		1,040	1,034	367	841	395	677	/	644	1	1	1	1,041	1,041	0	

※「R3.12希望者数」は、県内の国公立中学校3年生を対象に実施された進路希望状況調査による。

※あけぼの学園の上段は前期選抜、下段は特別選抜

伊賀地域の県立高等学校（全日制）の令和3年度入学者選抜の状況

資料5②

高校名	学科・コース名	R3 募集定員	R2.12 希望者数	前期選抜等			後期選抜				再募集			合格者 総数	入学者数	欠員
				募集人数	志願者数	合格 内定者数	募集人数	志願者数 (最終)	志願倍率	合格者数	募集定員	志願者数	合格者数			
上野	普通	240	170				240	196	0.82	225	15	6	5	230	230	10
	理数	40	75	20	72	20	20	52	2.60	20				40	40	0
	計	280	245	20	72	20	260	248	0.95	245	15	6	5	270	270	10
あけぼの学園	総合学科	80	81	40	81	44	36	50	1.39	36				80	80	0
	機械	35	37	18	37	20										
伊賀白鳳	電子機械	35	21	18	21	18										
	建築デザイン	35	53	18	52	20										
	生物資源	35	30	18	31	20	106	109	1.03	106				240	240	0
	フードシステム	35	41	18	42	20										
	経営	30	17	15	18	16										
	ヒューマンサービス	35	35	18	33	20										
	計	240	234	123	234	134	106	109	1.03	106				240	240	0
名張	総合学科	200	188	100	195	107	93	110	1.20	93				200	200	0
	普通	200	236	60	230	66	134	135	1.01	134				200	200	0
名張青峰	文理探究コース	40	52	20	52	22	18	27	1.50	18				40	40	0
	計	240	288	80	282	88	152	162	1.07	152				240	240	0
伊賀地域計		1,040	1,036	367	864	393	647	679		632	15	6	5	1,030	1,030	10

※「R2.12希望者数」は、県内の国公立中学校3年生を対象に実施された進学希望状況調査(R3.1.15公表)による。

※あけぼの学園の上段は前期選抜、下段は特別選抜

## 各高等学校の入学者の出身中学校と卒業者の進路状況（令和4年）

		上野	あけぼの 学園	伊賀白鳳	名張	名張青峰
設置学科等 (R4募集定員)		普通(240) 理数(40)	総合(80)	工業(105) 農業(70) 商業(30) 福祉(35)	総合(200)	普通(200) 文理探究(40)
R4.4 入学生の 出身中学校	伊賀北部 の中学校	人 196 % 70.0%	42 51.9%	179 74.6%	47 23.5%	55 22.9%
	伊賀南部 の中学校	人 73 % 26.1%	26 32.1%	51 21.3%	142 71.0%	171 71.3%
	上記以外の 県内中学校	人 4 % 1.4%	12 14.8%	6 2.5%	2 1.0%	11 4.6%
	県外の中学校 (奈良県等)	人 7 % 2.5%	1 1.2%	4 1.7%	9 4.5%	3 1.3%
	入学者数計	人 280	81	240	200	240
R4.3 卒業生の 進路状況	4年制大学 (大学校含む)	人 228 % 83.2%	2 2.9%	38 13.9%	36 18.9%	175 65.5%
	短期大学 (高専含む)	人 4 % 1.5%	0 0.0%	12 4.4%	20 10.5%	9 3.4%
	専修・各種学校 等	人 17 % 6.2%	10 14.3%	54 19.8%	57 30.0%	66 24.7%
	就職	人 2 % 0.7%	54 77.1%	161 59.0%	70 36.8%	7 2.6%
	その他 (進学待機を含む)	人 23 % 8.4%	4 5.7%	8 2.9%	7 3.7%	10 3.7%
	卒業生数計	人 274	70	273	190	267

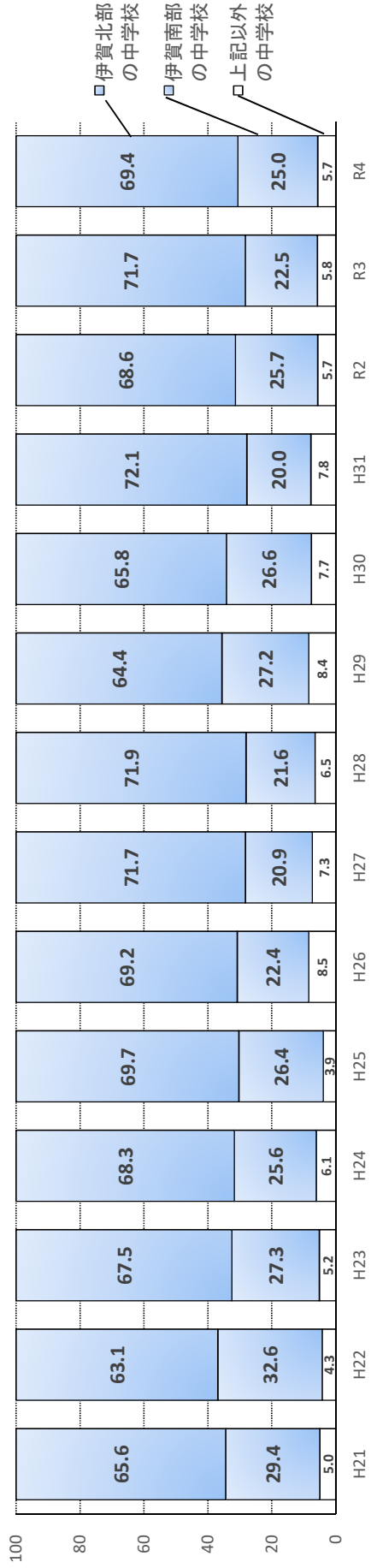
※ 「伊賀北部の中学校」は伊賀市の中学校から青山中学校を除き、「伊賀南部の中学校」は名張市の中学校に青山中学校を加える。

## 各高等学校の入学者の出身中学校と卒業者の進路状況（令和3年）

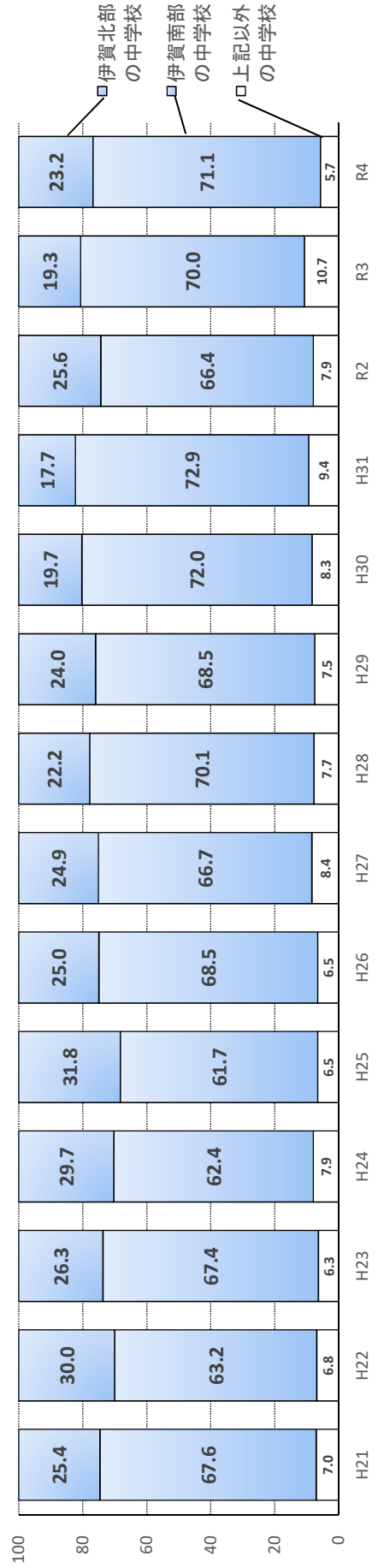
		上野	あけぼの 学園	伊賀白鳳	名張	名張青峰
設置学科等 (R3募集定員)		普通(240) 理数(40)	総合(80)	工業(105) 農業(70) 商業(30) 福祉(35)	総合(200)	普通(200) 文理探究(40)
R3.4 の入学者の 出身中学校	伊賀北部 の中学校	人 185 % 68.5%	41 51.3%	197 82.1%	37 18.5%	48 20.0%
	伊賀南部 の中学校	人 75 % 27.8%	26 32.5%	32 13.3%	134 67.0%	174 72.5%
	上記以外の 県内中学校	人 6 % 2.2%	13 16.3%	7 2.9%	15 7.5%	14 5.8%
	県外の中学校 (奈良県等)	人 4 % 1.5%	0 0.0%	4 1.7%	14 7.0%	4 1.7%
	入学者数計	人 270	80	240	200	240
R3.3 卒業生の 進路状況	4年制大学 (大学校含む)	人 233 % 86.9%	2 2.7%	32 12.5%	36 18.7%	160 58.8%
	短期大学 (高専含む)	人 6 % 2.2%	0 0.0%	20 7.8%	23 11.9%	18 6.6%
	専修・各種学校 等	人 9 % 3.4%	12 16.4%	41 16.0%	69 35.8%	75 27.6%
	就職	人 3 % 1.1%	51 69.9%	155 60.5%	55 28.5%	8 2.9%
	その他 (進学待機を含む)	人 17 % 6.3%	8 11.0%	8 3.1%	10 5.2%	11 4.0%
	卒業生数計	人 268	73	256	193	272

※ 「伊賀北部の中学校」は伊賀市の中学校から青山中学校を除き、「伊賀南部の中学校」は名張市の中学校に青山中学校を加える。

伊賀北部(伊賀市内)の県立高等学校への進学状況の推移(%)



伊賀南部(名張市内)の県立高等学校への進学状況の推移(%)





## 令和 4 年度の協議について

### 1 はじめに

少子化の進行とともに、予測困難なほど社会情勢が大きく変化する中、子どもたちを取り巻く教育的課題はより複雑化・多様化し、さらにコロナ禍により学校のあり方や教育そのものの意義も問われています。これからの時代を生きていく高校生に育む力や、本県の県立高校で進めていく教育など、これからの三重の高校教育のあり方については、「三重県教育改革推進会議」を中心に審議を重ね、昨年度末には「県立高等学校活性化計画」（令和 4 年度から 5 年間）を策定しました。

### 2 これまでの協議 ※詳細は別添「令和元・2年度の協議のまとめ」を参照

- 伊賀地域では、平成 16 年度から協議会を設置し、県立高校のあり方について検討を進めてきました。
- 平成 18 年度には、伊賀市内の専門高校 3 校を統合して新総合専門高校（H21. 4～伊賀白鳳高校）を設置することをとりまとめるとともに、平成 27～33 年度頃には伊賀地域の県立高校は 4 校程度となることをイメージ化しました。
- 平成 22 年度に協議会を再開し、平成 24 年度までの検討の結果、名張桔梗丘高校と名張西高校を統合して普通科をベースとした新しい高校（H28. 4～名張青峰高校）を設置することとしました。
- 平成 25・26 年度は、伊賀地域における中高一貫教育の実施について協議を行い、新たに中高一貫教育校を設置することは難しいと結論づけました。
- 平成 25～27 年度には、特別な支援を必要とする子どもたちの受け入れと支援について協議し、「特別な支援を必要とする子どもたちの県立高等学校への受け入れと支援について（平成 28 年 3 月）」をとりまとめました。
- 平成 27～29 年度には、専門学科の学科・コース、総合学科の系列について協議を行い、ニーズを把握するためのアンケート調査をふまえ、建築・土木コースの設置を進めていくことを確認しました。（H31. 4～伊賀白鳳高校に建築デザイン科を設置）
- 「令和元・2年度の協議のまとめ」においては、当面の間、現在の 5 校を維持することが望ましいとしたうえで、今後中学校卒業生数がさらに減少することから、現在の 5 校の再編を含めて検討し、その結果を令和 7 年度頃までに明らかにする必要があるとされました。

また、多様な学習ニーズにこたえる新しいタイプの学校の設置に関しては、どのようなニーズがあるかを的確にとらえるとともに、昼間定時制課程の併置を含めた定時制課程のあり方や、通信制課程の機能を取り入れた学習形態について検討する必要があるとされました。

### 3 地域の現状と課題

- 全日制課程について、この地域の私立高校（桜丘高校）への入学者は、系列中学校からの内部進学者が大部分を占めており、中学生の多様な選択肢の保障には、県立高校が大きな役割を果たしています。

（参考）伊賀地域の中学校卒業生の全日制高校への進学者の割合（ ）内は県全体

県内県立 74.6 (64.3) %、県内私立 7.1 (21.2) %、県外 4.9 (2.6) %、全日制計 86.7 (88.1) %

- 伊賀地域の中学校における全日制高校への進学者のうち、伊賀地域の高校へ進学した生徒の割合は 83.0%であり、17.0%が県外を含む地域外へ進学しています。主な内訳は、鈴鹿・津地域へ 7.4%、県外へ 5.7%となっています。一方、地域外から伊賀地域の高校へ進学する生徒の人数は、地域外へ進学する生徒よりも少なく、地域間流入率（※）は 88.0%となっています。（令和 4 年度）

※（地域内の全日制高校への入学者数）÷（地域内の中学校から全日制高校への進学者数）

- 地域内の交通の便や費用に課題があり、伊賀市内の高校は伊賀北部の中学校出身者、名張市内の高校は伊賀南部の中学校出身者が多くを占めています。
- この地域の県立高校は、毎年ほぼ定員を満たしていますが、今後の地域の中学校卒業生数の減少により、令和 5 年度から令和 10 年度までに、さらに 3 学級程度の学級減が想定されます。このことから、現在の 5 校の再編を含めた学びと配置のあり方について協議を行い、令和 7 年 12 月頃までには、その方向性をまとめる必要があります。
- 定時制課程や通信制課程を含めた多様な学びのあり方については、令和 4 年度に英心高校桔梗が丘校が開校されたことにより、この地域の中学生の動向を注視しながら検討を進める必要があります。

### 4 協議の進め方

伊賀地域協議会では、昨年度末に策定された県立高等学校活性化計画に基づき、15 年先までの中学校卒業生の減少の状況等をふまえ、当地域での高等学校の学びと配置のあり方について検討を進め、その中で 1 学年 3 学級以下であるあけぼの学園高校については統合についての協議も行います。

今年度の協議では、近い将来に想定される現在の 5 校の再編を見据えて、それぞれの学校の果たしている役割や学びの選択肢をどう整理していくかや、昼間定時制課程の設置を含めた多様な学習ニーズに応える学校のあり方について協議を進めます。

## 5 今年度の協議会開催スケジュール

### (1) 第1回協議会（7月27日）

- ・伊賀地域の高等学校を取り巻く状況について（情報共有）
- ・伊賀地域の県立高等学校の今後のあり方について①

### (2) 第2回協議会（1月～2月頃）

- ・伊賀地域の県立高等学校の今後のあり方について②
- ・来年度の協議会に向けて

# 伊賀地域の中学校卒業生数の推移と予測(含社会増減)

## 資料9①

令和4年5月1日 教育政策課調べ

中学校卒業年月	H 31.3 卒業	R 2.3 卒業	R 3.3 卒業	R 4.3 卒業	R 5.3 現中3	R 6.3 現中2	R 7.3 現中1	R 8.3 現小6	R 9.3 現小5	R 10.3 現小4	R 11.3 現小3	R 12.3 現小2	R 13.3 現小1
伊賀市	829	807	770	801	776	765	723	676	692	654	638	612	603
前年度対比		-22	-37	31	-25	-11	-42	-47	16	-38	-16	-26	-9
R4.3対比					-25	-36	-78	-125	-109	-147	-163	-189	-198
①公立小中在籍者数	(743)	(735)	(724)	(739)	720	713	680	685	702	667	650	623	612
②私立小中在籍者数	(86)	(72)	(46)	(62)	46	33	29						
名張市	674	642	659	654	644	641	673	640	650	638	609	587	569
前年度対比		-32	17	-5	-10	-3	32	-33	10	-12	-29	-22	-18
R4.3対比					-10	-13	19	-14	-4	-16	-45	-67	-85
伊賀地域計	1,503	1,449	1,429	1,455	1,420	1,406	1,396	1,316	1,342	1,292	1,247	1,199	1,172
前年度対比		-54	-20	26	-35	-14	-10	-80	26	-50	-45	-48	-27
R4.3対比					-35	-49	-59	-139	-113	-163	-208	-256	-283
①②③小中在籍者数					1,408	1,386	1,383	1,355	1,378	1,332	1,289	1,236	1,207

伊賀地域県立高校の1学年学級数	28	27	27	27	26								
( ) 内は入学定員の計	(1,120)	(1,080)	(1,040)	(1,040)	(1,000)								

(参考)

伊賀地域	H 31.3 卒業	R 2.3 卒業	R 3.3 卒業	R 4.3 卒業	R 5.3 現中3	R 6.3 現中2	R 7.3 現中1	R 8.3 現小6	R 9.3 現小5	R 10.3 現小4	R 11.3 現小3	R 12.3 現小2	R 13.3 現小1
県内合計	16,811	16,489	15,777	16,244	16,044	15,880	15,607	15,433	15,225	14,717	14,357	14,055	14,007
卒業生数				467	-200	-164	-273	-174	-208	-508	-360	-302	-48
前年度対比		-322	-712		-200	-364	-637	-811	-1,019	-1,527	-1,887	-2,189	-2,237
R4.3対比					16,025	15,852	15,606	15,570	15,363	14,849	14,497	14,184	14,109
小中在籍者数													

# 伊賀地域の中学校卒業生数の推移と予測(含社会増減)【北部・南部別】

## 資料9②

令和4年5月1日 教育政策課調べ

中学校卒業年月	H 31.3 卒業	R 2.3 卒業	R 3.3 卒業	R 4.3 卒業	R 5.3 現中3	R 6.3 現中2	R 7.3 現中1	R 8.3 現小6	R 9.3 現小5	R 10.3 現小4	R 11.3 現小3	R 12.3 現小2	R 13.3 現小1
伊賀北部	761	747	708	738	715	711	645	617	628	594	581	567	552
卒業生数													
前年度対比		-14	-39	30	-23	-4	-66	-28	11	-34	-13	-14	-15
R4.3対比					-23	-27	-93	-121	-110	-144	-157	-171	-186
①公立小中在籍者数	(675)	(675)	(662)	(676)	659	660	602	623	634	605	590	576	557
②私立小中在籍者数	(86)	(72)	(46)	(62)	46	33	29						
伊賀南部	742	702	721	717	705	695	751	699	714	698	666	633	621
卒業生数													
前年度対比		-40	19	-4	-12	-10	56	-52	15	-16	-32	-33	-12
R4.3対比					-12	-22	34	-18	-3	-19	-51	-84	-96
③公立小中在籍者数					703	693	752	732	744	727	699	660	650
伊賀地域計	1,503	1,449	1,429	1,455	1,420	1,406	1,396	1,316	1,342	1,292	1,247	1,200	1,173
卒業生数													
前年度対比		-54	-20	26	-35	-14	-10	-80	26	-50	-45	-47	-27
R4.3対比					-35	-49	-59	-139	-113	-163	-208	-255	-282
①②③小中在籍者数					1,408	1,386	1,383	1,355	1,378	1,332	1,289	1,236	1,207

伊賀地域県立高校の1学年学級数	28	27	27	27	26								
( ) 内は入学定員の計	(1,120)	(1,080)	(1,040)	(1,040)	(1,000)								

※ 伊賀北部=伊賀市から旧青山町を除く。

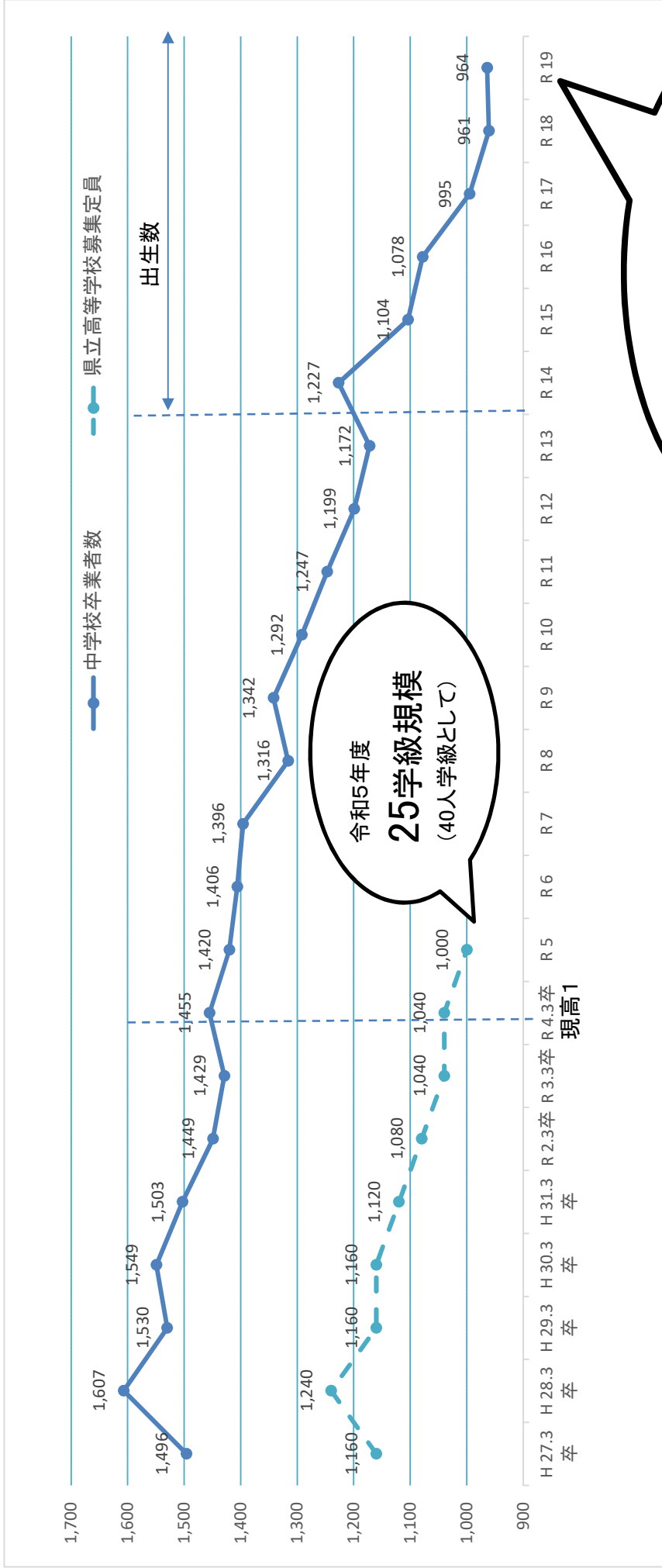
※ 伊賀南部=名張市に旧青山町を加える。

(参考)

伊賀地域県立高校の1学年学級数	28	27	27	27	26								
( ) 内は入学定員の計	(1,120)	(1,080)	(1,040)	(1,040)	(1,000)								
伊賀北部=伊賀市から旧青山町を除く。													
伊賀南部=名張市に旧青山町を加える。													
県内合計	16,811	16,489	15,777	16,244	16,044	15,880	15,607	15,433	15,225	14,717	14,357	14,055	14,007
卒業生数													
前年度対比		-322	-712	467	-200	-164	-273	-174	-208	-508	-360	-302	-48
R4.3対比					-200	-364	-637	-811	-1,019	-1,527	-1,887	-2,189	-2,237
小中学校在籍者数					16,025	15,852	15,606	15,570	15,363	14,849	14,497	14,184	14,109

# 伊賀地域の中学校卒業生数(予測)と県立高等学校募集定員

※R14年度以降は地域の出生数を記載



令和5年度  
25学級規模  
(40人学級として)

令和19年度 (15年後)  
伊賀地域県立高等学校  
募集定員総数の見込み  
15~17学級規模

## 伊賀地域の出生数

	H27年度出生	H28年度出生	H29年度出生	H30年度出生	H31年度出生	R1年度出生	R2年度出生	R3年度出生
現小1	629	643	582	569	533	534	527	527
伊賀市	598	584	522	509	462	427	437	437
名張市	1,227	1,227	1,104	1,078	995	961	964	964
小計	1,227	1,227	1,104	1,078	995	961	964	964

伊賀地域の県立高等学校(全日制)の令和5年度入学定員

(伊賀市)

(名張市)

上野(普通・理数科)

普通(5学級)	6学級 (240人)
理数(1学級)	

名張青峰(普通科)

普通(5学級)	6学級 (240人)
文理探究コース(1学級)	

伊賀白鳳(専門学科)

機械(35)	機械工学	7学級 (240人)
電子機械(35)	ロボット 電気工学	
建築デザイン(35)	建築・インテリア デザイン	7学科 13コース
生物資源(35)	バイオサイエンス 生産ビジネス	
フードシステム(35)	フードサイエンス パティシエ	
経営(30)	ビジネス マネジメント	
ヒューマン サービス(35)	介護福祉 生活福祉	

名張(総合学科)

総合	文理アドバンス	5学級 (200人)
	総合ビジネス	
	健康スポーツ	4系列
	表現デザイン	

あけぼの学園(総合学科)

総合	製菓調理 美容服飾 情報教養 健康福祉	2学級 (80人) 4系列
----	------------------------------	---------------------

令和5年度 1学年 計26学級(1,000人)

【私立全日制、定時制、通信制、高等専門学校】

桜丘(私立・全)・普通(155)

愛農学園農業(私立・全)・農業(25)※

上野(県立・定)・普通(40)

神村学園伊賀(私立・通)(70)※

名張(県立・定)・普通(40)

英心桔梗が丘校(私立・通)(20)

近大高専(160)

3学級減  
(120人減)

※資料2・3などでは県外扱い

令和10年度 1学年 計23学級(880人)程度(見込)